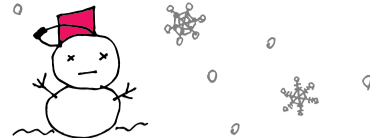


地域コミュニティの発展が日本中を元気にする!



元気宣言



平成16年1月28日(隔月刊)
 発行…株式会社 大山組
 編集…大山組営業部企画室
 住所…神奈川県川崎市中原区
 新丸子東1-827
 電話…044-411-3708
 ファックス…044-433-4595

【第5号】

まちづくり応援マガジン
 supported by Ohyamagumi

●ご希望の方には毎号直接無料でお送り致します。こちらまで → ☎ 0120-6600-62

「主婦による主婦のための家造り」

妻、母、建築士、 インテリアコーディネーター

大山組デザインステーションでリフォームマネージャーを務める小柳光代さん。妻、主婦、二児の母でありながら、一方で建築士/インテリアコーディネーターの資格を持ちデザインステーションのリフォーム部門を統括するキャリアウーマンでもあります。そんな小柳マネージャーにこの業界で働き始めたきっかけを聞きました。



「20年前に新築マンションを購入しました。立地条件や価格に満足して購入を決めたものの、よくよく見ると室内の細かい設計がどうしても気に入らない。実際に使う主婦の視点というのが欠けていてとにかく使い勝手が悪かった。そこで思い切って入居前に設計変更することにしました。そのとき自分で色々設計について考え始めたのがきっかけですね。」

主婦の視点×プロの技

自身のリフォーム体験がキャリアのスタートとなった小柳マネージャー。当時はまだ日本に主婦のための家造りという考え方はほとんど普及していませんでした。

「ここ数年、ようやく日本にも主婦の視点や知恵を取り入れた住宅が普及し始めてきました。しかし一方でまだまだ男性を基準とした設計の考え方が根底にあることも事実です。主婦が一番長く時間を過ごすキッチンを目当たりの良い南側に配置するなどの主婦中心

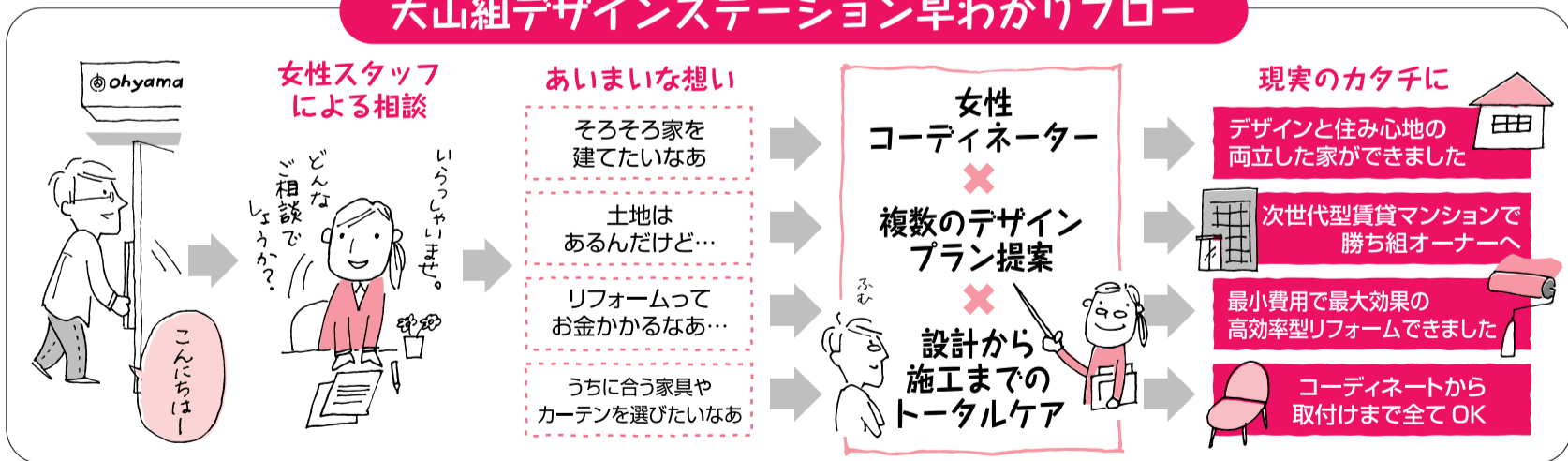


小柳光代さん

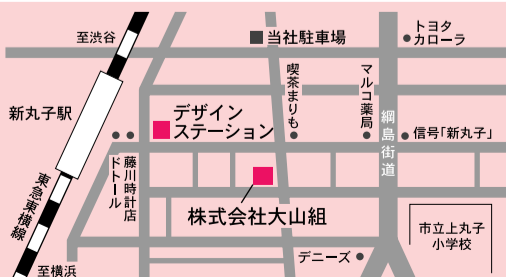
の考え方はまだまだ主流とはいえません。今後はいかにそうした主婦的なものを日本の男性中心の住宅文化の中に上手に取り入れるかがポイントになると思います。これからの家造りは主婦にこそ優しくあるべきです。主婦による主婦のための家造りというところですね(笑)。」

時には厳しくスタッフや職人に指示を与える小柳さん。今日もおお客様の満足のために笑顔で東奔西走しています。

大山組デザインステーション早わかりフロー



地域密着型総合建設会社
 創業56年
ohyama
 株式会社 大山組
 フリーダイヤル 0120-6600-62
 www.ohyamagumi.co.jp

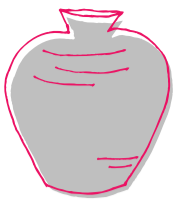


女性スタッフによる建築・インテリアの相談・提案スペース
デザインステーション
 ohyama
 大山組 デザインステーション
 〒211-0004 神奈川県川崎市中原区新丸子東1-773 NewHIMM102
 TEL 044-411-8808 FAX 044-411-8834
 営業時間: 月~土曜日/10:00~20:00 日・祝日/10:00~18:00

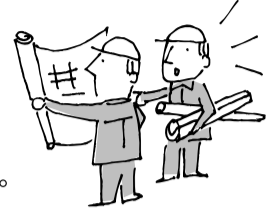
Topics

トピックス

リフォームのツボ



生活スタイルや家族構成は年と共に変化していくもの。であればその器である家もまた変化に合わせて形を変えるのが理想ではないでしょうか。ここでは“今ある家を長く使うための知恵”リフォームで効率よく最上の生活空間を実現する秘訣をご紹介します。



「着替えるマンション生活」

今回は夫婦+娘+息子(双子)の5人家族が30年暮らせる快適リフォームのシュミレーションです。

原型



買ったばかりの3LDK。たっぷりスペースでゆとりの新婚生活。二人の生活には十分すぎる広さです。

15年後

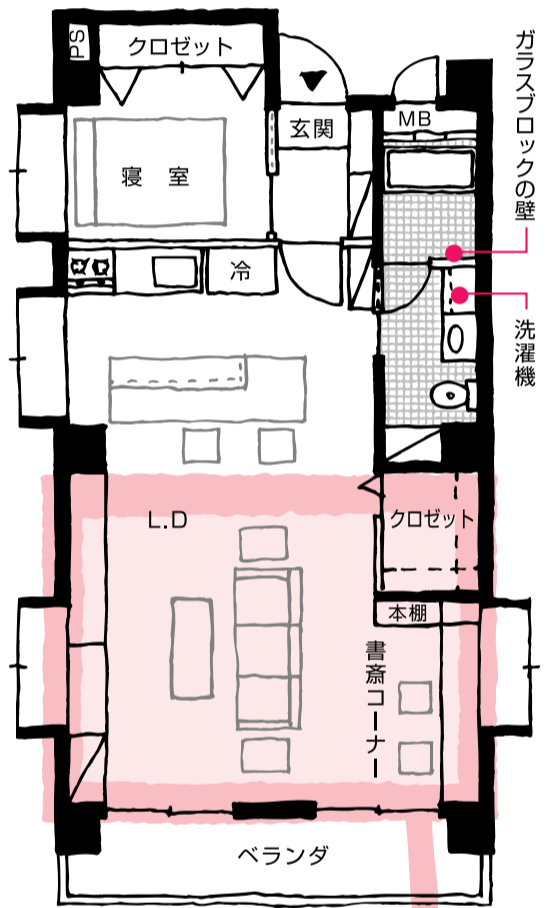
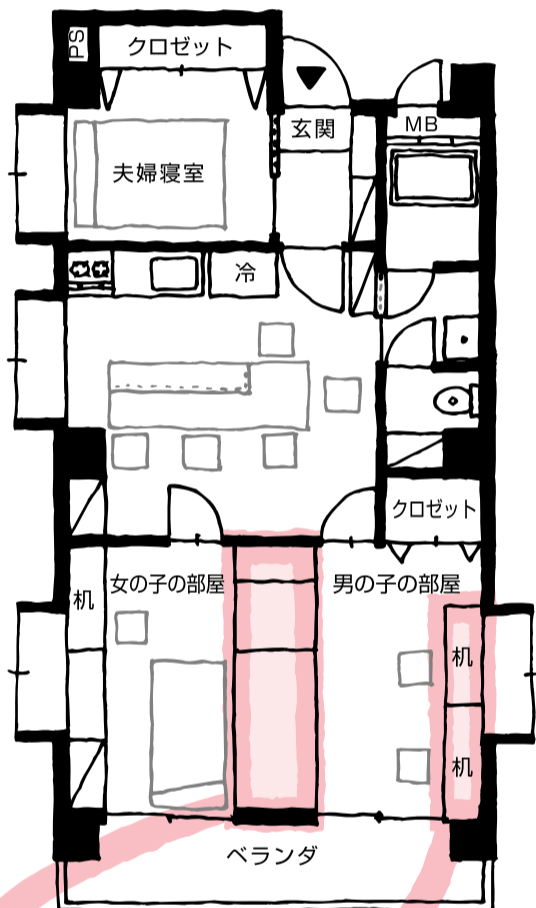
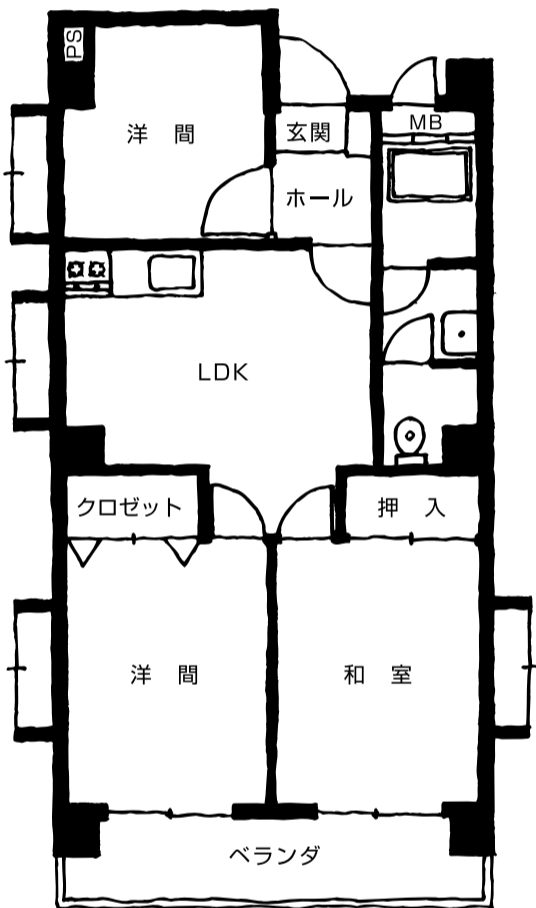


小さかった子供たちもあっという間に中学生に。和洋2室の界壁を撤去し代わりにシナランバーのボックスで間仕切り。男女別の子供部屋を実現。

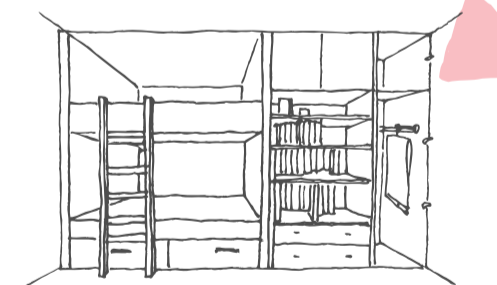
30年後



子供たちが巣立ち再び夫婦二人に。間仕切りを撤去してゆったりリビングに。洗面所とトイレは広く使えるよう一体化し高齢化にも対応。

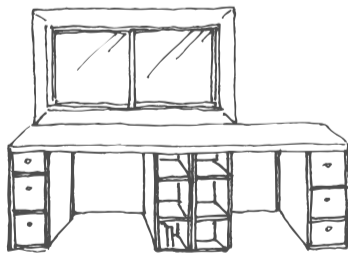


ガラスブロックの壁
洗濯機



●シナランバーで造った天井までのボックスに2段ベッドを入れる。残り1つのボックスはクロゼットと本棚に。反対側の女の子の部屋も同様。

●学習机は、ボックスと天板の組み合わせ



●広めのリビングにはウォークインクロゼットと書斎コーナーも設置。



●リフォームのご相談は、是非大山組デザインステーションまで。

こんなことも
しています



アット@Ohyama 東急電鉄

東横線、田園都市線など快適性と利便性で人気の東急各線。その駅舎、売店などの各施設の設置・修繕工事もわたしたち大山組の仕事です。確かな技術で揺るぎない信頼を。安全で快適な輸送のために今日も頑張っています。

編集後記

「男の器量を知りたいければ家を建てさせればよい」そんな言葉があるそうです。一世一代の大仕事。どんな家をどのように建てるのかが問われているのですが、誰に任せるといことも重要です。そしてその選択をするところからすでに家造りは始まっているのです。選んでくださるお客様が決して間違っていないかと思えるような仕事をすることを私たちは常に心がけています。本格的な冬将軍の到来に身も心も引き締まる今日この頃です。

今月の駄洒落... ●コート着て行コート